

# 新地方公会計制度（総務省方式改訂モデル）に基づく平成24年度志免町の財政状況を公表します

## 貸借対照表

町が住民サービスを提供するために保有している資産と、その資産をどのような財源で賄ってきたかを総括的に対象表示した一覧表です。左に町の資産、右に負債と純資産が記載され、24年度末の財政状況がまとめられています

	普通会計のみ	連結		普通会計のみ	連結
<b>資産</b>	402億2200万円 (+16億2000万円)	662億6600万円 (+19億8000万円)	<b>負債</b>	113億4600万円 (+7億1900万円)	245億1700万円 (+6億6600万円)
町（住民）が保有している財産。現世代・次世代が提供を受ける行政サービスの価値の総額です。			次世代が負担する借入金（町債）など、将来返済する必要のある債務です。		
<b>【内訳】</b>			<b>純資産</b>	288億7600万円 (+9億100万円)	417億4900万円 (+13億1400万円)
公共資産（インフラ資産） 学校、道路、橋、公園など	336億200万円 (+5億8300万円)	560億8100万円 (+5億3700万円)	これまでの世代がすでに負担済みで、次世代へ引き継ぐ正味価値の総額です。		
投資等 基金、積立金、出資金など	28億3300万円 (+2億2700万円)	31億6200万円 (+2億6100万円)			
流動資産 現金預金や税などの未収金	37億8700万円 (+8億1000万円)	70億2300万円 (+11億8200万円)			
（うち現金）	6億2000万円 (▲1億9600万円)	37億500万円 (+1億9600万円)			
<b>計</b>	<b>402億2200万円</b> (+16億2000万円)	<b>662億6600万円</b> (+19億8000万円)	<b>計</b>	<b>402億2200万円</b> (+16億2000万円)	<b>662億6600万円</b> (+19億8000万円)

- ※ 貸借対照表及び行政コスト計算書の（ ）内は、前年度からの増減額です。
- ※ 普通会計とは、地方公共団体間の財政比較などのために統一的に用いられる会計で、志免町では一般会計、公共施設公益施設整備拡充基金特別会計及び住宅新築資金等貸付事業特別会計の合計です。
- ※ 連結とは、普通会計、公営事業会計（水道や国民健康保険など）及び土地開発公社を含めた財務書類です（現在のところ、一部事務組合や広域連合は含んでいません）

## 資金収支計算書

一定期間の現金の増減と残高を示して、現金の流れを表している計算書です。24年度の行政運営にかかる資金収支は赤字となっています。

	普通会計のみ	連結
<b>23年度末資金額</b> （期首資金残高）	8億1600万円	35億900万円
<b>24年度資金増減額</b> （当期収支）	▲1億9600万円	1億9600万円
<b>【内訳】</b>		
経常的収支	19億7800万円	25億9500万円
資本的収支	▲5億6400万円	▲5億300万円
財務的収支	▲16億1000万円	▲19億7000万円
翌年度繰上充用金増減額		7400万円
<b>24年度末資金額</b> （期末資金残高）	6億2000万円	37億500万円

## 行政コスト計算書

24年度の行政活動のうち、資産形成に結びつかない経常的な行政サービス提供のためにコストがいくらかかったのかを示しています。

	普通会計のみ	連結
<b>経常費用</b>	103億8700万円 (+2億2500万円)	161億900万円 (+4億5800万円)
1年間に提供された行政サービス（資産形成に供された部分を除く）に要したすべての費用です		
<b>【内訳】</b>		
人にかかるコスト 町職員給与、議員報酬など	15億7000万円 (+3200万円)	17億4100万円 (+3700万円)
物にかかるコスト 光熱水費、物品購入費、減価償却費、施設・設備の修繕料など	31億6000万円 (+2600万円)	44億0000万円 (▲3600万円)
移転支的的なコスト 社会保障給付としての扶助費、補助金など	55億700万円 (+1億4000万円)	93億7600万円 (+3億8500万円)
その他のコスト 町債の利子など	1億5000万円 (+2700万円)	5億9200万円 (+7200万円)
<b>経常収益</b>	4億1200万円 (+500万円)	51億5000万円 (+3億6500万円)
行政サービスの利用で、町民が負担する使用料・手数料など（町税は含みません）		
<b>純経常行政コスト</b>	99億7500万円 (+2億2000万円)	109億5900万円 (+9300万円)
経常費用から経常収益を引いた純粋な行政コスト		

## 純資産変動計算書

町の純資産（資産から負債を引いた残り）が、24年度中にどのように増減したかを表している計算書です。

	普通会計のみ	連結
<b>23年度末純資産額</b> （期首純資産残高）	279億7500万円	404億3500万円
<b>24年度変動額</b> （当期変動額）	9億100万円	13億1400万円
<b>【内訳】</b>		
純経常行政コスト	△99億7500万円	△109億5900万円
財源調達（町税、地方交付税、国県補助金）	108億6700万円	122億3300万円
その他	900万円	4000万円
<b>24年度末純資産額</b> （期末純資産残高）	288億7600万円	417億4900万円

この表に関するお問い合わせは…

志免町経営企画課(財政係) まで  
TEL : 092-935-1204  
E-mail : zaisei@town.shime.lg.jp